

## 【基本情報】

令和2年度 現在（学長については令和2年10月1日現在）

創立年	昭和24年	
学長	森迫清貴	平成30年4月 就任
学部	工芸科学部	
大学院研究科教	1	教育関係共同利用拠点数
附属病院規模	- 床	共同利用・共同研究拠点数
附属学校教	-	国際共同利用・共同研究拠点数
学生数		教職員数
学部	2,656 人	修士・専門職
専攻科	- 人	博士課程
別科	- 人	学生数のうち留学生数
		常勤教員総数
		(附属病院系教員)
		常勤職員総数
		(医療系職員)
		面積 土地
		建物（延べ）
		213,403 m <sup>2</sup>
		121,470 m <sup>2</sup>
		281 人
		- 人
		178 人
		1 人

## 【財務情報】

令和元年度分

(単位：百万円)

【貸借対照表】	【損益計算書】	【収入内訳】	決算額
固定資産	34,232	経常費用	8,703
(土地)	21,495	(業務費)	8,306
(建物)	8,098	(一般管理費)	397
(投資有価証券)	206	経常収益	9,013
流動資産	2,776	経常利益	309
(現金及び預金)	2,545	臨時損益	△ 5
(未収入金)	114	当期純利益（純損失）	304
(有価証券)	99	目的積立金等取崩額	52
資産の部合計	37,009	当期総利益（総損失）	357
固定負債	5,056		
(長期借入金等)	-	【キャッシュ・フロー計算書】	
流動負債	2,411	業務活動によるキャッシュ・フロー	343
(未払金等)	1,210	投資活動によるキャッシュ・フロー	16
負債の部合計	7,468	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7
純資産の部合計	29,541	資金期首残高	1,442
負債・純資産の部合計	37,009	資金期末残高	1,795
		【附属病院セグメント】	
		業務費用	-
		業務収益	-
		業務損益	-
		【債務償還関係支出】	
		長期借入金償還金	-
		運営費交付金	4,963
		施設整備費補助金	1,107
		学納金収入	2,193
		附属病院収入	-
		長期借入金収入	-
		産学連携等研究収入及び寄附金収入等	696
		その他	379
		収入計	9,338

財務諸表、決算報告書、附属明細書より要約、抜粋

## 【財務指標等】

平成26年度～令和元年度

[ 6年間の推移 ]

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人件費比率 (%)	62.2 (57.9)	61.7 (59.4)	64.6 (61.0)	64.4 (60.8)	65.3 (60.3)	61.5 (59.6)
自己収入比率 (%)	40.7 (41.0)	40.5 (41.0)	44.0 (43.0)	40.5 (42.5)	40.7 (43.3)	38.5 (43.0)
教育経費比率 (%)	13.8 (13.7)	13.7 (13.3)	11.6 (12.6)	11.9 (12.6)	10.8 (12.7)	13.8 (12.8)
研究経費比率 (%)	20.9 (23.3)	20.3 (22.9)	20.6 (22.3)	19.6 (22.2)	19.6 (22.6)	20.3 (22.3)
学生一人当たり教育経費 (千円)	309 (442)	310 (420)	250 (381)	262 (382)	232 (384)	305 (395)
教員一人当たり研究経費 (千円)	6,302 (8,177)	6,141 (8,055)	5,958 (7,681)	5,689 (7,724)	5,716 (8,049)	6,402 (8,137)
附属病院業務費用回収率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
減価償却累計率 (%)	51.3 (50.6)	55.3 (52.2)	59.1 (55.3)	60.7 (57.6)	64.0 (60.3)	65.3 (61.7)
附属病院資産収益率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
附属病院債務償還負担度 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
教員一人当たり学生数 (人)	13.0 (12.3)	12.9 (12.2)	12.8 (12.2)	12.7 (12.4)	13.1 (12.5)	13.8 (12.7)
大学院生割合 (%)	41.8 (42.7)	45.4 (43.3)	47.4 (43.4)	48.2 (44.4)	48.4 (46.1)	47.9 (36.7)

( ) は特性区分における平均を示しております。

「教育経費」、「研究経費」には、人件費等が含まれていないことに留意する必要があります。